

# 柏崎体育

発行所 柏崎体育団 (柏崎市役所内)  
発行編集人 今井哲夫  
印刷人 小田信夫  
定価一部10円 (毎月1回発行)

第十一号(歳末號)  
主要記事  
● 廿六年度回顧記  
● 國民榮養の現状  
● 健康優良児、原君、外  
丸のこども  
● 第二回都市体育研究協  
議會參會記  
● 加藤信治氏、紅林武男  
氏手記  
● 巨人軍入團受驗記  
● 其他連續物記事

## 運動選手と健康管理

世界的著名選手であつた人見絹枝嬢が過労のため斃れたことが忘れられかけていた時、明年のオリムピックのホープスピード・スケートの第一人者内藤選手、女子陸上競技の杉村嬢が相ついで結核性肺炎で倒れ、戦後著しい勢いで興隆の道を辿るスポーツ界に深刻な衝撃と反省すべきことを與へている。

この様な結核の發病に於ける栄養攝取は極めて不充分であつたと言われてゐる。他に有名無名のスポーツマンが程度の差こそあつても、同じような不幸な運命に陥つた幾多の例を我々は知つてゐる。

## さまざまある健康教育

阿部芳郎

十一月十八、十九の兩週間を持つてゐる父兄が何日直江津小學校に於て開かれた「健康教育」催された「健康教育」ワークショップ主催、新潟県教育委員会、新潟県立衛生會、上越二市四郡學校衛生會)に参加して誰もが「より健康な」より強く「より健康な」も元氣に生きていける

## 籠球審判要領について

入澤甲寅

廣島に於ける第六回國民體育大會籠球競技の審判要領に關して日本バスケットボール協会の審判員に於いて左の如く申し合せ、その運用に當つては、当地の籠球技藝の進歩に即して審判員が必要であると思ふので御参考までに記述したいと思ふ。

## 上越硬式卓球大會

上越地區Y.S.P杯硬式卓球大會は男五十八名女子十五名の参加を得て十一月二十三日柏崎高等學校に於て行なわれた。

我等斯く闘う

國体参加選手健闘記

第六回國民體育大會は十月二十七日より五日間、廣島一五〇を一回で、一島、福山、三原、吳、防府米五五の一回目の助走踏切の各會場に於いて全國の精鋭三四歩の肉離れを起鋭一万余名が参加して...

二日間の静養がとれたので、コンデイションは頗る上々で出場出来た。三十日四百米障子で出場、第一種選は米障子の強剛千葉選手に、廣島の強剛千葉選手に、廣島の強剛千葉選手に、廣島の強剛千葉選手に...

私としては決して出来は悪くはなかつたが矢張り全二を失敗しラストになり、四秒七で三着、決勝は二十四秒七で三着、決勝は二十四秒七で三着、決勝は二十四秒七で三着...

競技場は競走走路は弾力性がよく、何回も失敗したが、私にはまだスプリントの経験が乏しく、この経験が乏しく、この経験が乏しく...

山田吉三選手(柏高) 廣島に着いた時、未だに復讐の進まない點を感じた。そして戦災のみじめさを強く思った。旅の待遇は思ひの外長く、廣島の殺風景が私の気持ちの動搖を妨ぎ、一方宿の好適が心温まる思いをさせ力を付けてくれた。

山田吉三選手(柏高) 廣島に着いた時、未だに復讐の進まない點を感じた。そして戦災のみじめさを強く思った。旅の待遇は思ひの外長く、廣島の殺風景が私の気持ちの動搖を妨ぎ、一方宿の好適が心温まる思いをさせ力を付けてくれた。

山田吉三選手(柏高) 廣島に着いた時、未だに復讐の進まない點を感じた。そして戦災のみじめさを強く思った。旅の待遇は思ひの外長く、廣島の殺風景が私の気持ちの動搖を妨ぎ、一方宿の好適が心温まる思いをさせ力を付けてくれた。

山田吉三選手(柏高) 廣島に着いた時、未だに復讐の進まない點を感じた。そして戦災のみじめさを強く思った。旅の待遇は思ひの外長く、廣島の殺風景が私の気持ちの動搖を妨ぎ、一方宿の好適が心温まる思いをさせ力を付けてくれた。

狩獵の季節を前に 竹田毅郎さん 一人犬一致の極致を語る

十月も末となれば、村里何がよいかの苦心から、犬のはさみも残り少なくなつてを研究し、之れを愛するよ、大根菜の青さが枯雪原うになつた譯です。...

ランニング 夢物語 紫樓生

時は大正十四年競技界に全國青年大會への出場権は變り種の日選手を擁し、神宮競技場の槍舞不遇に同情し、夢物語に事台に立つことになつたので...

新潟県では、昭和十一年の甲斐あつて、優勝街道を驚進する彼の快心は云々、まもなく、彼れ以上に喜こんだのは、親父であつた。...